



## 「税についての作文」入賞者を紹介します

【問い合わせ】  
本館収納課(☎24-2111内線241)

税に対する理解を促進するため、市内小・中学生から毎年募集している「税についての作文」。本年度は小学生336人、中学生255人から応募がありました。

主な賞で入賞した皆さんは右記のとおりです。その中から、中学生の部で仙台国税局長賞を受賞した千葉晃久さんの作品を紹介します。

### 小学生の部

- 花巻市長賞 北川愛菜さん(桜台小6年)
- 県南広域振興局県税部花巻県税センター所長賞 菊池成美さん(花巻小6年)

### 中学生の部

- 仙台国税局長賞 千葉晃久さん(東和中3年)
- 花巻市長賞 町中芽衣さん(西南中3年)

**税を支える家族**

東和中学校3年 千葉晃久

「子どもを学校に通わせるのに、仕事をしていたらいけないの？」僕が幼いころ、母が言っていた言葉が、今も鮮明に覚えている。妹が生まれてしばらく、育児休業で休んでいた母が、仕事に復帰するころに言っていた言葉だ。

僕には、二つ年上の兄がいる。兄は自閉症だ。母が職場復帰すること、放課後の兄の居場所が問題になった。当時兄が通っていた小学校には学童クラブがなく、母は途方に暮れていた。やっと見つけた施設は、家からは時間も距離もかかる所だったが、兄のような障がいのある子を送迎してくれる施設があった。このような施設を、「放課後等デイサービス」と言うらしい。ただ、その施設の利用料は、月数十万という大金で、とても全額を払うことはできない。母はそう思ったそうだ。

しかし、幸運にもこの施設の利用料は月数千円の負担で済むことが分かった。税によって利用料のほとんどが賄われていたのだ。母は、「これは本当に助かった。」と言っていた。

また、税は医療などの費用も、社会保障費として私たちの負担を軽減してくれている。兄は小さいころから通院が多く、毎年何十万といった医療費がかかっていた。なぜこんな大金を払っていたのか。すると、社会保障費によって、医療費が軽減されたのと両親が使われてくれた。医療にも多くの税が使われていた。

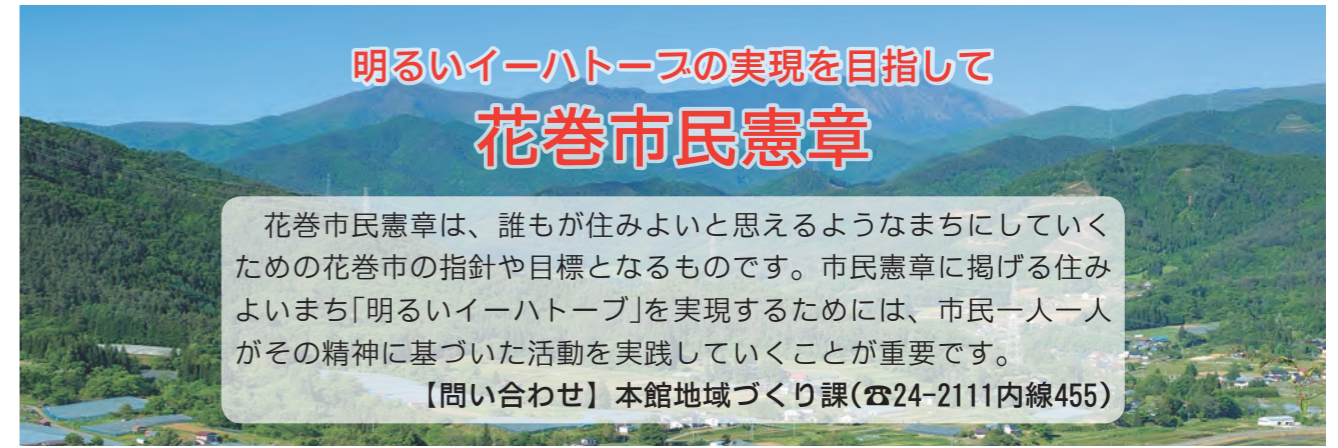
同様のことは、僕と妹にもあてはまる。僕は、小学校入学とともに開所した学童クラブに六年間通い、妹は現在も通っている。この運営は、保護者の負担金によって成り立っている。一年間で約二十万円の経費が必要で、とても保護者の負担だけで賄えると思えない。そこには市からの委託料と補助金を合わせ、千三百万円ほどが充てられていることが分かった。この財源も税であり、その税を納めているのが、僕の家族を含む、花巻市民なのだ。

僕には気付いたことがある。税のおかげで親が働いていても、障害があっても、安心して地域の学校で学ぶことができるのだ。教育の機会均等は、税によって実現できたのだ。

一方で、少子高齢化により、社会保障費が年々膨らんでいるという。このままだと、数十年後には一人の現役世代で一人の高齢者を支えなければならなくなる。そのため、今年の十月から消費税増税が予定されている。税負担は増えてしまいが、そのお金で僕たちのように誰かが助かるのである。考えてみると、僕の両親は公務員で、僕の家の収入は税金である。僕は、税によって成長することができたのだ。両親が働き、得たお金の一部を税として納める。その税によって、僕たちは教育の機会を得ている。これらは、国民の三大義務であることに気づいていた。三つの義務は、税によって結びついていた。僕の家族は税で支えられていた。同様に、僕も税で誰かを支えることができるのだから、進んで納税の義務を果たしていきたい。

## 花巻市特定任期付職員 ICT活用行政改革プロジェクトリーダーを募集します

- 受験資格 次の要件を全て満たす人
  - ICTに関する実務経験が5年以上あること
  - プロジェクトマネジメントの経験があること
- 任用期間 4月1日～令和5年3月31日(3年間)
  - ※採用日(着任日)については、相談に応じます
- 試験日 申し込み受け付け後、通知します
- 募集人数 1人(選考)
- 申込期限 2月5日(水)当日消印有効
- 申し込み方法 転職サイト「ビズリーチ」(<https://www.bizreach.jp/feed/>)から申し込みいただくか、申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送で下記へ
  - ※申込書は、本館総務課・総合案内、各総合支所地域づくり係に備え付けているほか、市ホームページに掲載しています
- 問い合わせ・申し込み 本館総務課(〒025-8601 花巻町9-30 ☎24-2111内線220)



## 明るいイーハトーブの実現を目指して 花巻市民憲章

花巻市民憲章は、誰もが住みよいと思えるようなまちにしていくための花巻市の指針や目標となるものです。市民憲章に掲げる住みよいまち「明るいイーハトーブ」を実現するためには、市民一人一人がその精神に基づいた活動を実践していくことが重要です。

【問い合わせ】本館地域づくり課(☎24-2111内線455)

### 市民憲章の普及のために

市民憲章を通じたまちづくりを推進するため、花巻市市民憲章推進協議会では毎年「市民憲章運動推進大会」を開催しています。市民憲章の精神に基づく活動を長年実践している人たちを表彰しているほか、まちづくりに関する講演会を実施。市民憲章の普及と実践に努めています。

市では、市民憲章の普及を図るため、今後も同協議会と連携しながら、市民憲章に基づくまちづくりが実践できる機会を市民の皆さん

### 標語で市民憲章を普及

同協議会では、本市の次代を担う小学生を対象に、市民憲章に関心を持ち理解を深めてもらうよう、標語を募集。応募総数632点の中から最優秀賞など14点を選びました。

今後、最優秀賞に選ばれた作品を記載した市民憲章ポスターを市内の小中学校や公共施設に掲示し、市民憲章の普及啓発に生かしていきます。

### 令和元年度 市民憲章運動実践活動表彰

#### 個人の部

- ▷周尾昭作さん…市道・若葉町天下田線周辺の草刈りや清掃、通学路の除雪を長年にわたり実施。ボランティア活動で地域の環境美化に取り組んでいます
- ▷川村秀子さん…学校行事や地域行事に「さんさ踊り」を取り入れ、踊りや太鼓、笛などを長年にわたり指導。伝承活動の取り組みで、世代を問わず楽しみや喜びを届けています
- ▷高橋洋子さん…豊沢川不動橋南側上流土手の草刈りを長年にわたり実施。ボランティア活動で地域の環境美化に取り組んでいます
- ▷高橋貢さん・鎌田愛子さん…長年にわたり「八幡まちづくりかるた」を制作。地域の歴史や伝説、由来などをかるたにする伝承活動の取り組みで、世代を問わず楽しみや喜びを届けています

#### 団体の部

- ▷花巻のフナ原生林に守られる市民の会…長年にわたり、精力的に自然保護活動を実践。登山道・自然林調査や豊沢川清掃などのボランティア活動のほか、子どもたちへの環境教育などにも尽力しています

### 令和元年度 市民憲章標語表彰

最優秀賞 五内川莉子さん(宮野目小4年)

『あいさつは 心をつなぐ 愛言葉』

優秀賞 ▷藤原秋汰さん(太田小5年)▷阿部柊士さん(太田小6年)

佳作 ▷菊池璃子さん(花巻小6年)▷阿部薫季さん(若葉小2年)▷岩角ふく子さん(桜台小6年)▷瀬川真布さん(南城小1年)▷神山豪さん(湯川小4年)▷水谷尚暉さん(湯本小3年)▷伊藤咲穂(矢沢小2年)▷鈴木忠尚さん(笹間第二小6年)▷鎌田一愛さん(亀ヶ森小4年)▷堀口璃梨さん(石鳥谷小3年)▷佐々木夢叶さん(東和小6年)

### 《花巻市民憲章》

わたくしたちは、花巻市民としての誇りを持ち、早池峰の風かおる豊かな自然と文化を大切にし、力を合わせて明るいイーハトーブの実現をめざします。

1. じょうぶなからだを持ち深い知性を育てます
1. すすんで働き豊かなまちをつくります
1. ひととふるさとを愛し世界への眼をひらきます

(平成19年3月1日制定)